

## 第 28 回群馬司法精神医学・医療懇話会 開催のお知らせ

COVID-19 流行のために第 28 回懇話会が中止となってから 3 年半経過し、漸く懇話会を再開できることとなりました。この間に精神保健福祉法改正や障害者権利条約委員会からの総括など精神科医療を取り巻く環境も着実に変化しました。そこで再開する懇話会ではこのような趨勢を踏まえて下記のテーマを企画し、精神科医療について多くの番組を制作された青山浩平さんにもご参加いただくことになりました。医療・法曹・報道と幅広い視点からの議論の盛り上がりが期待されます。

皆様のご参加をお待ちしております

なお、当懇話会は日本精神神経学会精神科専門医制研修単位取得対象（C 群 1 単位）集会となります。学会専門医の先生は「日本精神神経学会 会員カード」をお持ちください。

群馬司法精神医学・医療懇話会  
会長 福田 正人

日 時：令和 5 年 12 月 1 日（金）19：00 ～ 21：00

場 所：群馬大学医学部基礎大講堂 基礎講義棟 2F

（群馬大学医学部敷地内）〈前橋市昭和町 3－39－22〉

今回は会場が前回と異なりますので別添の案内図をご確認下さい。

駐車場：今回も駐車券を配布しません。外来者駐車場をご利用下さい

参加費：500 円

### プログラム

テーマ：「医療保護入院の現状と課題～虐待事件の背景として」

総合司会 群馬県立精神医療センター 武井 満 先生

【シンポジストによる問題提起】 19：00～20：00

「医療保護入院の歴史的経緯（令和 5，6 年法改正施行も含む）」

群馬県こころの健康センター 佐藤 浩司 先生

「法律家から見た医療保護入院とその問題」

群馬弁護士会 関 夕三郎 先生

「虐待事件を取材したジャーナリストから見た問題点」

日本放送協会 青山 浩平 先生

【総合討論】 20：00～21：00

お問い合わせは以下まで

事務局代表 芦名 群馬県立精神医療センター 0270-62-3311（代表）

事務局 群馬県こころの健康センター 027-263-1166（代表）。